

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 学籍番号 | | | | | | | | | | | 氏名 | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--|

Q1. リレーショナル型データベース (relational database) とは？

Q2. SQL (Structured Query Language) とは？

Q3. 以下のデータを、2つのテーブル（「出版者テーブル」と「資料テーブル」）を用いて、入力したいとする。

| 資料名 | 出版者名 | 出版年 |
|--------|------|------|
| 成田亨作品集 | 羽鳥書店 | 2014 |

なお、それぞれのテーブルの項目は以下のとおりとする。

| | |
|---------|----------------------|
| 出版者テーブル | 出版者コード、出版者名 |
| 資料テーブル | 資料コード、資料名、出版者コード、出版年 |

また、出版者コードと資料コードは、以下のように設定することにする。

| |
|-------------------------|
| この資料の資料コード = 0000000004 |
| 「羽鳥書店」の出版者コード = 1085254 |

この場合に、正しいSQL文は、(A), (B) のどちらか？

| | |
|-----|---|
| (A) | INSERT INTO 出版者テーブル (出版者コード , 出版者名) VALUES ('0000000004', '1085254'); INSERT INTO 資料テーブル (資料コード , 資料名 , 出版者コード , 出版年) VALUES ('0000000004', '成田亨作品集', '羽鳥書店', '2014'); |
| (B) | INSERT INTO 出版者テーブル (出版者コード , 出版者名) VALUES ('1085254', '羽鳥書店'); INSERT INTO 資料テーブル (資料コード , 資料名 , 出版者コード , 出版年) VALUES ('0000000004', '成田亨作品集', '1085254', '2014'); |

*裏面へ

Q4. ロボット型の検索エンジンとは？

| |
|--|
| |
|--|

Q5. 検索エンジンのクローリングとは？

| |
|--|
| |
|--|

Q6. Google「検索オプション」画面 (https://www.google.co.jp/advanced_search) を使い、以下の4種類の検索を行なってみる。

それぞれの検索結果画面に表示される「ヒット件数」と「検索窓の表示」をメモしてメモすること。

(1) 「すべてのキーワードを含む:」に、「宮沢賢治 生没年」

| |
|----------|
| ヒット件数: 約 |
| 検索窓の表示: |

(2) 「語順も含め完全一致:」に、「宮沢賢治 生没年」

| |
|----------|
| ヒット件数: 約 |
| 検索窓の表示: |

(3) 「いずれかのキーワードを含む:」に、「宮沢賢治 生没年」

| |
|----------|
| ヒット件数: 約 |
| 検索窓の表示: |

(4) 「すべてのキーワードを含む:」に、「宮沢賢治」、「含めないキーワード:」に、「生没年」

| |
|----------|
| ヒット件数: 約 |
| 検索窓の表示: |